

2025年4月8日

各 位

東京都千代田区神田錦町 1-6
バリオセキュア株式会社
代表取締役社長 山森 郷司

ネットワークセキュリティソリューション「Vario Ultimate ZERO VSR n シリーズ」にて3大クラウドへのセキュアな接続が可能となりました

バリオセキュア株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長: 山森 郷司、以下バリオセキュア）は、法人向けに提供するセキュリティ対策の構築から運用までを 24/365WORK で請け負う「Vario Ultimate ZERO」で提供するネットワークセキュリティソリューション「VSR n シリーズ」に新たなオプションとして、Google Cloud Platform™※1（以下、GCP）へのVPN接続が可能となる「VPN for GCP」をリリースいたしました。

既にクラウド環境への対応として、Amazon Virtual Private Cloud※2（以下、Amazon VPC）や Microsoft Azure※3（以下、Azure）へのVPN接続をリリースしており、今回の「VPN for GCP」リリースにより、AWS、Azure、GCP という3大クラウドへ対応が完了したことになります。

バリオセキュアは、中堅・中小企業の課題として挙げられる「セキュリティ導入・運用知識の不足」と「対応人材の不足」を解消し、サイバー攻撃から企業の重要な情報資産とビジネス環境を守るための「Vario Ultimate ZERO」を2024年8月に発売し今日まで多くの企業様に導入いただけてきました。

この度追加した「VPN for GCP」機能の提供により、企業のクラウド環境の導入・運用を安価で提供することが可能となります。

※1 GCPとは、Google社が提供するクラウドサービスです。詳細は「<https://cloud.google.com/gcp/>」をご確認ください。

※2 Amazon VPCとは、Amazon Web Services (AWS) が提供する仮想ネットワークを構築することができるサービスです。詳細は「<https://aws.amazon.com/jp/vpc/>」をご確認ください。

※3 Azureとは、Microsoft社が提供するクラウドサービスです。詳細は「<https://azure.microsoft.com/ja-jp/>」をご確認ください。

Vario Ultimate Zero VSR n シリーズ VPN for GCP の主な特徴

- VPN専用機器が不要 ~ VSR n シリーズのレンタル機器をインターネットゲートウェイに配置することで、GCP接続のためのVPN専用機器が不要となります。
- 専門家が不要 ~ ご担当者がお休みの時や変わった時も、サポートセンターが強かにバックアップいたします。また、設定情報はバリオセキュアが安全なクラウドに保管しています。
- ファームアップの心配無用 ~ レンタル機器の状態は常に最新の状態です。バリオセキュアがリモートでファームアップを行いますので、ファームアップのご心配は無用です。
- ライセンスや保守切れの心配無用 ~ VSR n シリーズのレンタル機器は、ライセンス費用や保守費用（オンサイト 24/365）がすべて含まれているため、ライセンスや保守切れのご心配は無用です。

◆バリオセキュアについて

“Your NET Guardian, alongside your invaluable Future.”

(企業のネットセキュリティに伴走し、安心・安全なビジネスを支えます)

をミッションとし、セキュリティ対策の「24365 WORK」を請け負う Security BPaaS『Vario Ultimate ZERO』を提供しています。

“Justice for your NET”

(企業のネットインフラに正義の味方を常駐派遣する)

をバリューとし、自社開発の国産製品をベースとしたネットワークセキュリティ導入・運用管理サービス分野において、特に中小規模の企業様から多くのご利用をいただいております。

本件に関するお問い合わせ先

バリオセキュア株式会社 TEL:03-5577-2090

HP サイト <https://www.variosecure.net/> 「お問い合わせ・資料請求」よりお問い合わせください。